

受賞おめでとうございます

新井宿自治会連合会 感謝状贈呈

◇退任副会長
影山 昭栄 平林恵久子

◇永年表彰
佐藤 勝昭 間宮 章夫 山本富士子 西嶋 恭子
大川 裕 張江 洋巳 木村 正一 高田美智子
沼田 延 小山佳代子 須賀美智子 加藤佳代子
澤井 恭子 滝沢 敏雄 渡部 健治 山下 武
中脇 成子

◇大田区交通安全功労者表彰
三林 歌子 尾澤 時子 (敬称略)

『歴史講演会』わがまち新井宿の開催

新井宿自治会連合会主催の地域の魅力発見事業として企画された『歴史講演会』わがまち新井宿は、コロナウイルス感染症により二年連続で延期を余儀なくされましたが、いよいよ9月25日(日)に、大田文化の森ホールで開催される運びとなりました。

入新井一丁目東町会会長の高木利忠氏による講演「大森地区の歴史」、続いて「文化の街、大森を歩く」の上映後、中央一丁目町会会長の岩井克文氏の講演。

最後に村岡花子さんの孫にあたる村岡美枝氏、村岡恵理氏と、編集委員長の関口直人による鼎談という予定です。

前回お申込みされた方には優先的にご案内いたしますので、どうぞ今暫くお待ちください。追加募集に関しては新井宿特別出張所ホームページ等をご覧ください。

フォトフェスあらいじゅく

新井宿自治会連合会主催事業「秋の写真展」が、2年ぶりに開催されることになりました。

作品も募集しています。テーマは自由です。応募方法等はホームページまたは新井宿特別出張所までお問い合わせください。

- 秋の写真展
令和4年10月5日(水)～10月12日(水)
午前10時から午後5時(平日のみ展示)
会場：新井宿特別出張所 3階会議室
- 作品応募期間
令和4年7月15日(金)～8月26日(金)

編集後記

令和4年度、編集委員に変更がありました。新井宿六丁目町会の松原美枝子さんは町会用事多忙につき退任され、雫本まり子さんのみ続投となりました。中央四丁目町会は立石恒卓さんが退任し、代わりに佐々木泰子さんが着任されました。退任者のこれまでのお力添えに心から感謝申し上げますとともに、新任の皆様との協業をとても楽しみにしております。

さて、今年は新橋～横浜間に鉄道開通してから150年の節目の年にあたります。大森駅はその4年後の1876年(明治9年)に開業した歴史ある駅です。今も文明開化の香り漂う新井宿の街並みや人情を大切に守りつつ、新しく住まわれる方々とともに活気溢れる新井宿になるよう、編集委員も地域の楽しい話題をお届けしてまいります。

(三沢編集委員)

新井宿特別出張所管内の世帯と人口 令和4年6月1日現在

●世帯数…11,532世帯 前年同月比 -102世帯
●総人口…21,607人 前年同月比 -201人(男-105人 女-96人)
(男…10,730人 女…10,877人)

青少年対策地区委員会事業「農業体験」



5月15日3年ぶりの田植えに同行しました。

入二・入四・山王の各小学校からの4年5年6年の精鋭約40人が、バス3台で千葉県南房総市の体験学習が出来る田んぼへ行くと、前日の雨で田んぼは満々と水をたたえていました。バスを降りるや、子どもたちは先を争って草むらへ走り、蛙や虫たちに夢中です。

さて着替えもソコソコに、用意されていた苗が渡されます。田んぼに入った瞬間「キャー」「ヌルっとして足が吸い込まれる…」と声をあげて賑やかでした。バスの中はジュニアリーダーの先輩たちが、かいがいしく世話をしていました。

こんな体験ができた子どもたちは幸せです。そして9月には稲刈りです。

(吉川編集委員、佐々木編集委員)

第85号のお詫び

第85号(令和4年4月1日発行)の3面「フォトフェスあらいじゅく」に誤りがありました。

- ・山王三丁目東自治会 荒木秀樹様の写真タイトル
(正)「東大寺戒壇院 広目天 眼」
(誤)「興福寺 阿修羅 眼」

謹んでお詫び申し上げます。

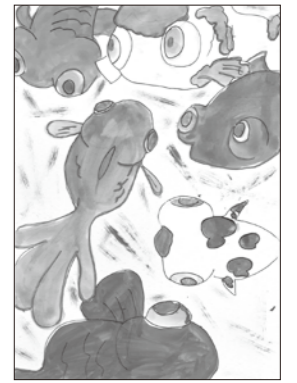
発行 地域力推進新井宿地区委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会

中央一丁目町会	編集委員長	関口直人
新井宿五丁目町会	副編集委員長	谷口敏子
新井宿七丁目町会	副編集委員長	福田スミ
山王三丁目東自治会	編集委員	荒木秀樹
山王三・四丁目自治会	編集委員	三沢清太郎
山王三・四丁目自治会	編集委員	大瀧真理子
山王三丁目町会	編集委員	吉川信一
山王三丁目町会	編集委員	稲田祐命
中央一丁目町会	編集委員	形見俊郎
中央四丁目町会	編集委員	佐々木泰子
新井宿五丁目町会	編集委員	加藤弘子
新井宿六丁目町会	編集委員	雫本まり子

……共同編集……
監修 新井宿自治会連合会
事務局 大田区新井宿特別出張所
大田区中央1-21-6 ☎3776-5391
<http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html>



「金魚の集まり」
入二小6年
岩本紗季さんの作品
(水彩画)



**～地域の課題を話し合います！～
地域力推進新井宿地区委員会の再構築**

地域力推進地区委員会は、地域の課題を解決し魅力ある地域を創造していくために、区内18地区ごとに自治会・町会等の地域団体や警察・消防等の行政機関で情報交換などを行ってきました。

今年度より新井宿地区では、これまでのメンバーにさらに地域の多様な団体の参加を得て連携・協働を図りながら、地域の課題を協議し、よりよい地域の実現を目指していきます。



① **構成する主な団体は**
これまでのメンバーは、新井宿地区の8つの自治会・町会、青少年対策新井宿地区委員会、地域情報紙の編集委員、民生委員児童委員、消防団、警察、消防、近隣の小・中学校、地域包括支援センターなどです。そのメンバーに今回、シニアクラブ、PTA、地元のNPO、企業、商店街など、22もの団体が加わりました。今後も適宜、メンバーの拡充を検討しています。

② **分科会を新設します**
「防犯・防災」「教育・子育て」「健康・福祉」などの分科会を新たに設け、分野ごとに議論できる体制を整えます。
また、自治会連合会の事業など関係団体の事業については、分科会も協力していきます。

③ **会議の進め方を新たにします**
これまでの情報交換(各団体からの報告)に加え、地域課題について議論する時間を設けます。
具体的には、会議ごとにテーマを決め、各団体からそのテーマに関して現状の取組みや課題等を発表してもらい、その発表を基に議論していきます。
こうした話し合いの中で、更なる議論が必要となるときは分科会にて行います。



(今年度議論する予定のテーマ)

テーマ①	「地域活動の担い手確保・育成について」
テーマ②	「地域における防災活動について」
テーマ③	「地域における高齢者見守り活動などについて」

地元の神社・仏閣をのぞいてみませんか？ 由来と見どころ

① 巖島神社 大田区山王 4-23-5

木原山下の小さな池(弁天池)の小島に祭られているのが巖島神社です。

祭神は、市杵島姫(いちきしまひめ)の女神であり水の神様。美しい女神であること、水を司る神であること、芸能・学問などの神であることなどが、市杵島姫神(いちきしまめがみ)と弁財天には共通しています。

神仏習合の結果として現在でも市杵島姫神をお祀りしている神社は弁天様として親しまれ、この地では「小町弁天」とも呼ばれておりました。由緒は不明です。

隣接の花清水公園には四季折々の草花が楽しめます。



④ 熊野神社 大田区山王 3-43-11



創建年代は不詳。平安時代の平将門の乱(939-940年)の際、将門討伐の戦勝が行われたと伝えられている。

善慶寺の山門から続く参道はそのまま熊野神社の表参道へと繋がり、かつての神仏習合時代の面影を強く残す。また神社は斜面に積み上げられた黒ボク(富士山溶岩)が特徴的な境内となっている。

境内には神楽殿の他、力試し用の力石、化け狐を退治して埋めたとされる狐碑がある。祭礼は9月最初の週末に催される。西暦奇数年には大神輿の、西暦偶数年には中神輿の渡御が池上通り沿いで行われる。

⑦ 光教寺 大田区中央 4-35-3

池上通り沿いにある浄土真宗の光教寺は、昭和3年に創建されました。本堂内陣の荘厳(しょうごん)は、きらびやかでとても立派です。本堂の隣りにある光輪閣は齋場で、三階に納骨堂があり、四階には大きな鐘が吊るされています。ご住職のお話では、大晦日の除夜の鐘はどなたでも突けるそうですよ。お汁粉や豚汁の振る舞いもあるとか。どうぞいらして下さいとのこと。又、お彼岸にお盆、そして広島の日にも、鎮魂の祈りを込めて梵鐘を鳴らしているそうです。



⑤ 根ヶ原神社 大田区山王 3-15-23

どこにあるの？こんな方も多いように思います。それもそのはず、環状七号線の内側、春日橋陸橋に隠れてひっそりと鎮座しています。石柱に「代六天」とあります。やはり、神様と仏様の混合の形の様です。毎年4月の第一週の日曜日に祭礼があります。その頃は境内の桜が見頃です。

3年前に「さくらトイレ根ヶ原」ができました。町会の要請できれいなトイレが完成した時にはみんなで完成記念写真を撮りました。



② 新井宿薬師堂 大田区山王 3-29-8

山王の地を治めた木原氏四代目の義久が1664年(寛文4年)に新井宿村にあった古寺を再興して、初代の吉次の号(桃雲)をとって桃雲寺と命名。明治になって旧領主の木原氏の庇護を失い、1880年(明治13年)に同じ曹洞宗の馬込の万福寺に併合されて廃寺となった。現在は薬師堂だけがマンションの1階部分に残っている。

当地にあった桃雲寺再興記念碑と富士講碑はマンション建て替えに伴い、平成30年7月31日付けで所在が次の場所に移動。

大田区山王3-26-8 根岸地蔵

③ 善慶寺 大田区山王 3-22-16



義民六人衆霊廟

延宝年間(1673年~)4代将軍家綱の頃、干ばつや洪水に苦しむ村人のため、延宝5年正月2日6人の村人が将軍家綱に越訴しようとしたが捕まえられ、処刑されました。善慶寺は直訴しようとした6人の菩提が祀られている、東京都の史跡です。本堂に安置されている六人衆の遺骨を納めたのり甕(がめ)・直訴の訴状の写し(都文化財)・6人の遺体を運んだ馬の飼葉桶・指導者の位牌・のり甕から出てきた六文銭などが展示されています。

当時幕府にたてつく犯罪者として墓もなかった6人のために延宝7年、縁者が6人のために父母の墓と称して墓を作りました。現在は霊廟としていつでも見学ができます。この地域に生活していた人々の生きた歴史を追体験することができます。

⑥ 春日神社 大田区中央 1-14-1

祭神は天児屋根神(あめのこやねのかみ)・建御賀豆智神(たけみかづちのかみ)・伊波比主神(いわいぬしのかみ)という三柱。

この地域では珍しい奈良春日大社と同じ神様で、学問と武道の神様。鎌倉時代に奈良春日大社から神様をお迎えした。

以来700年近くこの地域に住む氏子さんの心の拠り所となっている。

平地の住宅街にあり、中層アパート等に囲まれつつあるものの、境内は古(いにしえ)の空気そのまま常に清浄な空気を保っており、神社らしい神社。現在の社殿は昭和13年の造営。都内では珍しい木造の春日造り。神楽殿は旧本殿を移築したもの。

夏の例大祭(6月)での露天商の数は、大田区では六郷神社に次いで2番目の規模。

神社前の道はかつて新井宿のメインストリートだった「平間街道」(旧池上通り・いにしえの東海道)

大鳥居脇の門柱「村社 春日神社」揮毫は、かつて山王在住の第23代総理大臣清浦奎吾(大正13年1月~6月)による。



⑧ 観音堂 大田区中央 3-16-9

新大田百景の観音堂は、池上通りから観音通りに入って五分程歩いた所にあります。昭和20年の戦火により焦土と化した新井宿の平和を祈念した復興観音堂として建立されました。町の皆さんのくらしを四方見守れるようにと五叉路に立っています。観音堂を中心に右に小さな祠、よく幼子が小さな手を合わせています。

左の奥に立像の観音様、中々の美人さんです。

町の子供たちの健康、安全を手を合わせる人が多いのも、地域の人達の心の支えになっているのでしょう。

三月、四月は桜と藤がみごとです。

花のたえない観音堂は「観音様でネ」が町の人達の合言葉です。いつまでも観音堂が地域の人達の交流の場である事を祈ります。

